

いただきます・ごちそうさま

例年になく早い梅雨入りとなりました。また、現在広島県は新型コロナウイルス感染拡大により、緊急事態宣言が発令され、学校においても「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル『学校の新しい生活様式』文部科学省 Ver6」で感染防止対策を行っています。

食中毒予防の「つけない・ふやさない・やっつける」の3つのポイントを用いて 新型コロナウイルス感染予防対策もしていきましょう!!

新型コロナウイルスのようなウイルスは、細菌と違って自らの力で増殖することはできません。手や皮ふなどについたウイルスは、口や鼻、目などの人の体のやわらかい部分（粘膜）から体内に入り込んで、人の体の細胞の仕組みを使って増殖していきます。

◆つけない◆

・マスクは正しくつけましょう

マスクをつける時は鼻と口をしっかりと覆いましょう。（ときどき鼻が出ている人を見かけます。）また、暑くて息苦しい時は、人との距離を十分にとって、マスクを外しましょう。



・「三密」を避け、室内はよく換気をしましょう

ウイルスが持ち込まれやすい人混みはなるべく避けて過ごしましょう。また、室内では換気を十分に行いましょう。



◆ふやさない◆

・体の抵抗力を高めましょう

「十分な睡眠」「適度な運動」「栄養バランスのとれた食事」を心がけ、ウイルスに負けない体の抵抗力を普段から高めていきましょう。



◆やっつける◆

・石けんを使って手洗いをしましょう

石けんには手についたウイルスや細菌などを汚れと一緒に洗い落とす効果があります。（石けんの種類によっては除菌効果があるものもあります。）特に食事の前後には丁寧に洗いましょう。



広島県は新型コロナウイルス感染拡大防止に向けたステージが「ステージⅣ」に引き上げられています。給食時間においてもこれまで以上に食事前後の手洗いを確実にし、より安全に配慮した配膳の仕方や、静かに食事をするなどの指導をしていきます。また、献立内容についても呉市教育委員会の助言を受けて見直しを行い変更しています。（5月27日の「冷凍みかん」を「ミニオレンジゼリー」に変更しています。6月についても安全に配慮した献立となっています。）

